



# はくざんコミュニティ・スクールだより



令和元年12月18日発行第7号

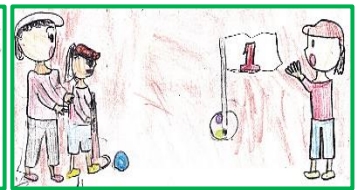
## わくわく学習部会



## グランドゴルフに挑戦!



3年生は、はくざんっ子学習「はくざんっ子応援団となかよし」で、11月25日、11月27日に地区老人クラブの皆さんからグランドゴルフを教わりました。グランドゴルフは初めての子供たちも多く、最初はスティックの持ち方や打ち方のコツを教えてくださいました。なかなか思うようにならない中、「いいよ。上手にできたね。」「もう少し強く打ってごらん。」「思いきり振り上げて勢いをつけて。」など、子どもたちに温かい声をかけてくださいました。27日には、ゲーム形式で行いました。子どもたちは、教えてもらったことを実践して、サポーターの皆さんと楽しくゲームをすることができました。また、「みんなががんばっている姿を見て、私たちも楽しかった。」とお言葉をいただき、終始楽しい雰囲気の中で、親睦を深めることができました。



わたしは今日はいじめて二回でゴールすることができました。小田さんのやさしいかけ声でゴルフすることができました。小田さんが強くうたらいよよ。  
と教えたので、やりやすかったです。またあと二歩が入るときにゴンは弱くうたといよよ。よく見てねと教えてくれたのでボールを入れることができました。  
二月にろり人会のみなさまにお会いできるのが楽しみです。

## わくわく学習部会

## 図書整理・修理ボランティア



図書整理・修理ボランティアでは、毎月1回図書整理・修理等を行っています。人気のある本は傷みやすく汚れたりするのですが、多くのサポーターさんたちが一冊一冊丁寧に直しています。子どもたちにはなるべく多くの本を読んで心豊かになってほしいと願いを込めて作業しています。



## にこにこ生活部会

## ベルマーク集計ボランティア



ベルマークボランティアは、月1回程度活動しています。家庭で集計をしているサポーターさんもいます。ベルマークは1点が1円になり、必要な学校備品と交換しています。先月からは、長尾郵便局さんが局に持ち込まれた大量のインクカートリッジを提供してくださっています。







# ピカピカ大掃除



1月26日のピカピカ大掃除では、ふれあい班で廊下や階段の掃除をしました。参加者全員がスポンジたわしと雑巾を手に、廊下や階段の汚れを落としました。サポーターさんと子どもたちの力を結集してごしごし磨くと、どんどんきれいになり、子どもたちからも笑顔がこぼれました。

最後に、進行役をした6年生が班員を集めて、みんなで活動を振り返りました。サポーターさんからも激励の言葉をもらい、子どもたちは感謝の気持ちを込めてお礼を言いました。



## わくわく学習部会



# サポーターさんと共に豊かな学びを!



各教科やはくざんっ子学習に多くのサポーターさんが参加しています。6年生は、社会科で高松法人会の香西さんから租税教室で税金のことを教えてもらいました。4年生のはくざんっ子学習では、王さんに中国の文化について教えてもらいました。子どもたちは、サポーターさんから興味深いお話を聞くことで視野が広がり、さらに詳しく知りたいと思うようになりました。



私は今までみんなから集めた税金が何のために使われているのかわかりませんでした。だから税金の必要性をあまり感じていませんでした。でも租税教室で税金についての考え方が変わりました。その理由の一つは税金が何に使われているのかわかたからです。税金の多くがみんなのために使われていたのではなくてはならないものだと思います。また税金がなくなると、今まで当たり前だったこともできなくなってしまうと知っておどろきました。税金は私たちにとって生活を支えてくれる大事な役割だと思うようになりました。おそろしい中租税教室をいただいたときありがとうございました。初めて知ったこともたくさんあってとてもためになりました。これから税金に対する理解や関心をもちたいです。

私は、税についての話を聞いて、税の大切さを学びました。税がないと、信号がつかなくなる。道路をわたるためのお金がいると聞いて、いつもあたりまえにしていることは、税に関係しているんだと初めて知りました。税がないと、とても困り生活が不便になるので、話をしてくれたように、みんなが安心して生活していくための社会を支える会費ということを知りました。税の大切さを頭にに入れておきたいです。そして税の種類が思った以上に多く、びっくりしました。ガソリン、たばこ、ビールなど、他、50種類もあるの身の周りにはたくさん税金があることを知りました。私は、税の大切さ、租税教室で学んだことを生かしていきたいです。そして、家族や友達に広めたいと思いました。租税教室で話を聞くまでは、税についてあまり知らなかったけれど、話を聞いて、税についてわくわくはじめています。

ぼくは、王さんが中国のお話を聞かせてくれたのでいろいろなことがわかりました。一番おどろいたのは、国の広さや人口の多さです。日本よりもずっと大きくて人口も十億人いること、そしていろいろな民族の人がいることです。食べ物や話す言葉もちがっています。なので、いろいろなことについてたくさん知ることができると思いました。

わたしたちが使っている漢字は中国から来たことは知っていましたが、今中国で使っている漢字はわたしたちの使っている漢字とはちがったのにおどろきました。特に、娘や手紙、机などは日本にもある言葉だけれど、中国語になると、まったく意味がちがうのはびっくりしました。そして、言葉はおもしろいと思いました。中国語や漢字のことを知りたいなと思いました。

ぼくは、中国のお正月の様子が日本とちがっているのにおどろきました。日本では、花火は、百発にするものだけれど、中国では、お正月にみんなまでしているのびっくりしました。大きな音のする花火をしておいわいしていることがわかりました。国によって、花火の意味もちがいます。